



人文研アカデミー ● 連続セミナー



フィクションの

SF、映画、マンガ、歌謡曲、
ヴァーチャル・リアリティー

諸相論



2010

6/3 [thu]

透明人間の夢

科学的実証性と〈本当らしさ〉

講師：大浦 康介

6/10 [thu]

遊び時間の終わり

虚構のなかの遊び

講師：近藤 秀樹

6/17 [thu]

ヴァーチャル・リアリティー

科学技術が可能にする
現実の見え方・見せ方

講師：塩瀬 隆之

6/24 [thu]

あなたはどこ？ 私はだれ？

歌謡曲のフィクション論に向けて

講師：久保 昭博

会場：京都大学人文科学研究所 本館1F セミナー室1 時間：18時30分～20時(各日とも)

※この連続セミナーは、平成22年度京都大学研究科横断型プログラム(Bタイプ)のひとつでもあります。

予約不要・聴講無料

人文研 アカデミー 2010

◎ 連続セミナー

フィクション論の諸相

SF、映画、マンガ、歌謡曲、ヴァーチャル・リアリティー

小説、演劇、映画、テレビ・ドラマ、漫画、アニメ、各種ゲームなど、私たちは日頃からさまざまな形のフィクションに囲まれて生きています。本セミナーでは、そのうちのいくつかを取り上げ、それらはフィクションとしてどう位置づけられるかを考えると同時に、ヴァーチャル・リアリティーに代表されるような、近年の科学技術が可能にした「現実の見え方・見せ方」についても論じます。

※この連続セミナーは、平成22年度京都大学研究科横断型プログラム(Bタイプ)のひとつでもあります。

プロフィール



大浦 康介

おおaura・やすすけ

京都大学人文科学研究所 教授

専門：文学理論・表象理論。

著書：『共同研究——ポルノグラフィ』(編著、平凡社、近刊予定)、ピエール・バイヤール『読んでいない本について堂々と語る方法』(筑摩書房、2008) ほか



近藤 秀樹

こんどう・ひでき

大阪教育大学 非常勤講師

専門：美学、音楽学

著書：岡田暁生編『ピアノを弾く身体』(共著、春秋社、2003)、ジャンケレヴィッチ『遙かなる現前 アルベニス、セヴラック、モンポウ』(春秋社、2002) ほか



塩瀬 隆之

しおせ・たかゆき

京都大学総合博物館 准教授

専門：技能継承支援、システム工学、コミュニケーション論

著書：『科学技術Xの謎』(共著、化学同人、2010)、『近代日本の伝教者』(共著、慶應義塾大学出版会、2010) ほか



久保 昭博

くぼ・あきひろ

京都大学人文科学研究所 助教

専門：フランス文学・文学理論

著書：『小説に組み込まれた神話——ミシェル・ピュートルの小説におけるジャンルの問題』(『早稲田文学』第3号、2010)、ミシェル・ヴィノック『知識人の時代』(共訳、紀伊国屋出版、2007) ほか

会場までのアクセス



次回予告

●人文科学研究所 夏期公開講座
「名作再読——いま読んだらこんなに面白い」

〈講師〉永田知之、籠谷直人、富谷至

〈日時〉2010年7月3日(土) 13:00～17:00

〈会場〉人文研本館・共通1講義室